

倉敷市地域公共交通網形成計画 施策の進捗状況

(令和4年度実績)

評価指標

網

都市の骨格を形成する公共交通

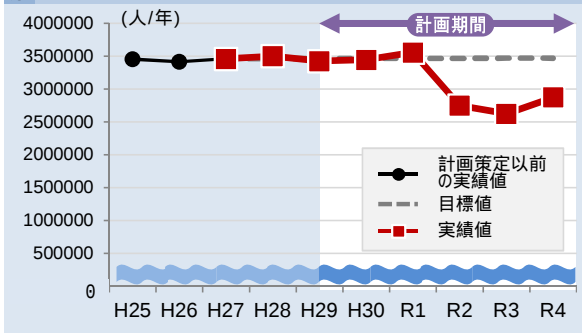
評価指標	幹線の年間利用者数							
指標の定義	幹線である鉄道・路線バスの年間利用者数							
算出方法	路線バスは年間輸送人数の合計値より、鉄道は1日あたり乗降者数の半数を1日あたり利用者数として、年間利用者数を算出。							
基準値（基準年度）	3,462,100 人/年 （平成27年度）							
目標値（目標年度）	3,471,000 人/年 （令和4年度） 基準年から 8,900（人/年）増加							
目標値の考え方	直近3年間の最高値を維持しながら増加を目指す							
対象路線	番号	路線	事業者	系統番号（本編105頁）				
	1	倉敷 水島（古城池経由）	両備ホールディングス㈱	① ②				
	2	倉敷 水島（連島経由）	両備ホールディングス㈱	③ ④				
	3	倉敷 水島（鉄道）	水島臨海鉄道㈱	⑤				
	4	倉敷 児島（天城経由）	下津井電鉄㈱	⑥ ⑦				
	5	倉敷 児島（塩生経由）	下津井電鉄㈱	⑧ ⑨ ⑩ ⑪				
	6	倉敷 茶屋町	下津井電鉄㈱	⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑				
	7	玉島 水島	両備ホールディングス㈱	㉒				
輸送実績/目標達成度	平成27年度 基準値	平成28年度 （参考値）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 目標値	令和4年度 目標値
幹線の輸送実績計	3,462,100	3,501,610	3,427,706	3,445,456	3,558,958	2,749,463	2,626,270	2,876,286
目標値	3,462,100	3,463,417	3,464,733	3,466,050	3,467,367	3,468,683	3,470,000	3,471,000
実績値 - 目標値	-	38,193	▲ 37,027	▲ 20,594	91,591	▲ 719,221	▲ 843,730	▲ 594,714
判定	-	達成	未達成	未達成	達成	未達成	未達成	未達成
計画期間								

暮

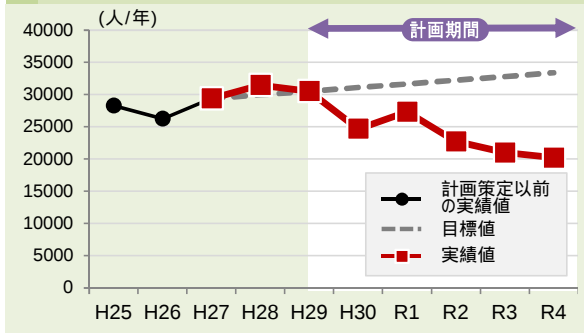
市民に愛され、暮らしを支える公共交通

評価指標	コミュニティタクシーの年間利用者数							
指標の定義	各地区で運行されるコミュニティタクシーの年間利用者数の合計値							
算出方法	年度内利用者数の合計							
基準値（基準年度）	29,401 人/年 （平成27年度）							
目標値（目標年度）	33,400 人/年 （令和4年度） 基準年から 3,999（人/年）増加							
目標値の考え方	直近3年間の最高値を維持しながら増加を目指す							
輸送実績/目標達成度	平成27年度 基準値	平成28年度 （参考値）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 目標値	令和4年度 目標値
コミュニティタクシーの利用者数	29,401	31,481	30,682	24,695	27,331	22,736	21,014	20,217
目標値	29,401	29,968	30,534	31,101	31,667	32,234	32,800	33,400
実績値 - 目標値	-	1,514	148	▲ 6,406	▲ 4,336	▲ 9,498	▲ 11,786	▲ 13,183
判定	-	達成	達成	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
計画期間								

網 幹線の年間利用者数



暮 コミュニティタクシーの年間利用者数



活 都市に豊かさと活力を生み出す公共交通

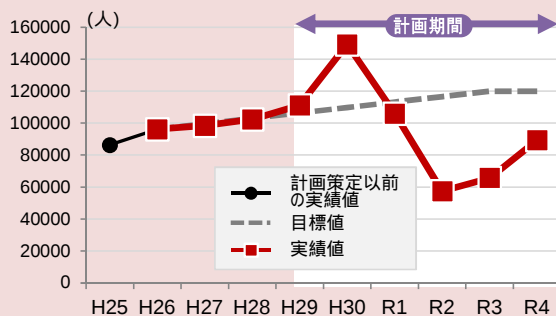
評価指標	市中心部の歩行者・自転車通行量								
指標の定義	中心市街地内（倉敷駅周辺）27地点での、休日1日あたり歩行者・自転車通行量								
算出方法	倉敷市中心市街地通行量調査による								
基準値（基準年度）	96,263 人/日 （平成26年度）								
目標値（目標年度）	120,000 人/日 （令和4年度） 基準年から 23,737（人/年）増加								
目標値の考え方	倉敷市中心市街地活性化基本計画（新計画）に定める指標と目標値であり、公共交通に関わる各種事業の推進により同目標値達成を目指す。								
目標達成度	平成26年度 基準値	平成27年度 （参考値）	平成28年度 （参考値）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 目標値	令和4年度 目標値
実績値	96,263	98,514	102,388	111,296	149,406	106,066	57,440	65,807	89,359
目標値	96,263	99,654	103,045	106,436	109,827	113,218	116,609	120,000	120,000
実績値 - 目標値	-	▲ 1,140	▲ 657	4,860	39,579	▲ 7,152	▲ 59,169	▲ 54,193	▲ 30,641
判定	-	✗ 未達成	✗ 未達成	✓ 達成	✓ 達成	✗ 未達成	✗ 未達成	✗ 未達成	✗ 未達成

← 計画期間 →

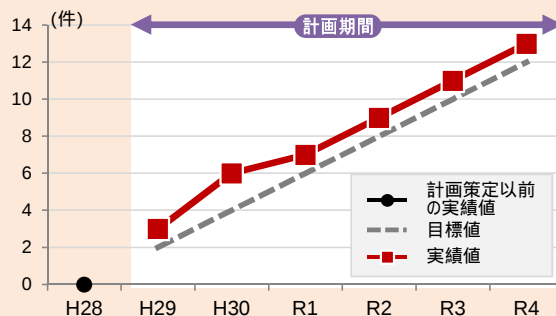
魅 国内外からのニーズに応えたおもてなしの公共交通

評価指標	わかりやすい情報提供の取り組み件数																							
指標の定義	わかりやすい情報の提供に行う事業のうち、新規に実施した事業または改善した事業の総数。																							
算出方法	「魅：国内外からのニーズに応えたおもてなしの公共交通」に関連する取り組みの実施数をカウントする。																							
基準値（基準年度）	0 件 （新たに計測）																							
目標値（目標年度）	12 件 （令和4年度） 基準年から 12（件）増加																							
目標値の考え方	年間1件以上を実施し、計画年度内にすべてを実施する。																							
対象事業	Q わかりやすい情報の提供	Q-(1) 公共交通マップ・総合時刻表の作成と配布																						
		Q-(2) 情報案内板や経路案内の改善・整備																						
		Q-(3) 公共交通の認知度向上																						
		Q-(4) 案内所のサービス強化																						
	R 接遇やマナーの向上	R-(1) 乗務員等の接遇向上																						
		R-(2) 利用者のマナー啓発																						
	S タクシーを活用した観光客の二次交通の充実	S-(1) 観光タクシー乗務員の育成																						
		S-(2) 観光タクシーのモデルコース																						
	T 観光モビリティ・マネジメント等の推進	T-(1) 観光客向けの情報提供																						
		T-(2) 市民向けの情報提供																						
達成状況	平成29年度				平成30年度				令和元年度				令和2年度				令和3年度 目標値				令和4年度 目標値			
達成度 13	項目	3	件数	3	項目	2	件数	3	項目	1	件数	1	項目	2	件数	2	項目	2	件数	2	項目	2	件数	2
目標値	項目	2	件数	2	項目	2	件数	2	項目	2	件数	2	項目	2	件数	2	項目	2	件数	2	項目	2	件数	2
実績値 - 目標値	項目	+1	件数	+1	項目	+0	件数	+1	項目	▲ 1	件数	▲ 1	項目	+0	件数	+0	項目	+0	件数	+0	項目	+0	件数	+0
判定	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	未達成	未達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	
← 計画期間 →																								

活 市中心部の歩行者・自転車通行量



魅 わかりやすい情報提供の取り組み件数



施策の進捗状況

令和5年3月末時点の状況

網

都市の骨格を形成する公共交通

事業内容	実績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
A-(1) 利便性の高い運行時間帯，運行回数の確保	継続	・市内に有するすべての路線において利便性の高い運行時間帯，運行回数を確保	
	継続	・利便性の高い運行時間帯，運行回数を確保	
	継続	・倉敷 水島（連島経由），玉島 水島における利便性の高い運行時間帯，運行回数を確保 コロナの需要減による影響に基づく計画変更が必要	
	継続	・倉敷 水島（古城池経由）における運行回数の確保について可能性を検討 コロナの需要減による影響に基づく計画変更が必要	
	継続	・倉敷 児島，倉敷 茶屋町における利便性の高い運行時間帯，運行回数を確保 4月改正 児島循環線の市民病院乗入れ系統を新設（実施済）	
	継続	・坂出駅前 JR児島駅間の運行回数確保	
	継続	・バスロケーションシステムを利用した運行実績から遅延情報を蓄積し、より実態に合ったダイヤを作成 →H30.4月の改正で実施（青葉町車庫、小溝車庫、倉敷循環線）（両備ホールディングス）	
	継続	・水島臨海鉄道軌道安全輸送設備整備費等補助（耐震補強工事）	9,834（R3年度分を繰越）
	新規	・水島臨海鉄道軌道安全輸送設備整備費等補助（臨港第一踏切保安設備工事）	R5年度へ繰越
	継続	・鉄道施設緊急耐震対策事業の実施（耐震補強工事）	29,500（R3年度分を繰越）
	新規	・水島臨海鉄道軌道安全輸送設備整備費等補助（臨港第一踏切保安設備工事）	R5年度へ繰越
	継続	・井原線鉄道基盤設備維持費補助	28,933
A-(2) 利用しやすいダイヤの確保	継続	・乗り換えしやすい接続ダイヤの検討	
H29～30 事業者間における玉島地区のダイヤを調整（両備ホールディングス・井笠バスカンパニー） →H30.4月の改正で両備・玉島中央町線を減便するも井笠バスとの運行間隔を調整し、一定間隔の運行を維持する。	継続	・パターンダイヤの検討	
	継続	・事業者間における接続ダイヤの検討	
	継続	・事業者間における玉島地区のダイヤを調整（両備ホールディングス・井笠バスカンパニー） →H30.4月の改正で両備・玉島中央町線を減便するも井笠バスとの運行間隔を調整し、一定間隔の運行を維持する。	
B-(1) 広域交通拠点の整備・改善	継続	・乗り換え案内による情報提供	660
H29～30 公共交通乗換情報案内システムを更新（JR倉敷駅自由通路）	継続	・倉敷市駅 JR倉敷駅相互の乗継利便性の向上についての検討	1,826
	継続	・のりば案内看板等の改善を検討	
	継続	・自由通路の美装化（中庄駅自由通路）	387

						実施主体
						交 JR西日本(株)
						交 水島臨海鉄道(株)
						交 両備ホールディングス(株)
						交 両備ホールディングス(株)
						交 下津井電鉄(株)
						交 琴参バス(株)
						交 両備ホールディングス(株) 交 下津井電鉄(株) 交 岡山電気軌道(株)
						市 交通政策課
						市 交通政策課
						交 水島臨海鉄道(株)
						交 水島臨海鉄道(株)
						市 交通政策課
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課、道路管理課
						市 道路管理課

事業内容	実績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
B-(2) 交通拠点の整備・改善	継続	・公共交通乗換情報案内システムの導入を検討	
	新規	・経路・運賃検索サービス「しらべるーと」導入（2023.3月）	
B-(3) 乗継拠点の整備・改善	継続	・乗り継ぎ先乗り場位置，時刻表の表示	
B-(4) 主要な停留所における待合環境の改善	継続	・主要停留所の上屋設置と維持管理	
C-(1) J R山陽本線等倉敷駅付近連続立体交差事業	継続	・事業の再評価に向けて、市として事業主体である県等と協議（鉄道高架推進室）	974
C-(2) 鉄道高架化に合わせた利便性の高い駅前広場	継続	→連続立体交差事業の進捗に合わせ今後検討予定	0
D-(1) 公共交通を優先する走行環境を整備	継続	・PTPSの研究	
E-(1) 出前講座やパンフレットなどによる普及促進 H29～30 出前講座等の開催（H29：4件，H30：2件）	継続	・出前講座等の開催（1件）	
	継続	・パンフレット「導入の手引き」の配布	
E-(2) コミュニティタクシー運行エリアの拡大 H29～30 試験運行の実施（水島地区・3ルート）から本格運行へ移行	継続	→継続実施	
E-(3) コミュニティタクシーを導入しやすい制度づくり	継続	・現行制度の検証と具体策の検討	
E-(4) コミュニティタクシーを利用しやすい環境づくり	継続	・具体策の検討	
F-(1) 利便性の高い運行時間帯，運行回数の確保	継続	・日常生活に利用できる最低限の運行時間帯，運行回数 の 確保を目指す	
	継続	・バス路線維持等補助金（交通政策課）	77,321
	継続	・コミュニティタクシー運行費補助金（交通政策課）	31,561
	継続	・ダイヤ改善（人員と車両等運用の最適化） →人員確保が難しく現行を維持	
F-(2) 地域の生活関連施設における利用環境の向上 H29～30 コープ倉敷北店乗入れ（東酒津CT） ハーバーアイランド3工区延伸（両備ホールディングス）	継続	・平成病院乗入れ（東酒津CT）・船穂農協・エブリイ乗入れ（船穂CT）・倉敷市立病院，鷺羽山第二展望台乗入れ（下津井電鉄）	
F-(3) タクシーの活用	継続	・生活支援等と関連した利用促進策の検討	
G-(1) 非常時・災害時における利用者への情報提供	継続	・利用者への周知方法，連携体制の調査，検討	

						実施主体
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 両備ホールディングス(株)
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						他 岡山県
						市 鉄道高架推進室
						交 公共交通事業者 市 交通政策課 他 警察
						市 交通政策課
						市 交通政策課
						民 市民/利用者 企 地域企業 交 公共交通事業者 市 交通政策課
						市 交通政策課
						民 市民/利用者 企 地域企業 交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者
						市 交通政策課
						市 交通政策課
						交 (株)井笠バスカンパニー
						企 地域企業 交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課 他 岡山県・国

事業内容	実 績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
G-(2) 乗務員等の行動マニュアル作成	継続	・緊急時の体制の整備の検討	
H29～30 乗務担当者必携マニュアルの策定 (両備ホールディングス)		・乗務担当者必携マニュアルの策定(両備ホールディングス)	
H-(1) 安定した担い手確保と育成	継続	・運転免許取得の補助制度	
H29～30 女性ドライバーを採用(H29:3名, H30:3名) (両備ホールディングス)		・会社説明会の定期実施(下津井電鉄) →説明会は未定、乗務員募集は継続	
		・女性ドライバー採用準備(下津井電鉄) →04年度新規採用無し	
		・女性ドライバーを1名採用(両備ホールディングス)	
		・県外も含め定期的な採用説明会を実施(両備ホールディングス)会社説明会の定期実施(岡山電気軌道) ただし、採用抑制期間中は見送り:両備ホールディングス、岡山電気軌道(岡山電気軌道は12月より会社説明会、面接会を再開)	
I-(1) コミュニティタクシーの利用料金の割引	継続	・高齢者等を対象とした利用料金の割引(交通政策課)	
H29～30 おかやま愛カード掲示による利用料金の割引 (交通政策課)		・利用者証の発行(健康長寿課)	
I-(2) 高齢者を対象とした利用料金の割引	継続	・企画乗車券「ことぶきバス」の発行(両備ホールディングス・下津井電鉄・岡山電気軌道) →ことぶきバス販売終了(両備、岡電)	
		・企画乗車券「もみじバス」の発行(井原鉄道) ・割引制度の周知(交通政策課)	
I-(3) 障がい者を対象とした利用料金等の助成	継続	・障がい者移動支援事業の実施(福祉タクシーチケット、リフトタクシーチケット、路線バス利用料、鉄道運賃の助成)	47,283
		継続 精神障がい者運賃割引制度の制定	
		継続 障がい者手帳アプリミライID取扱い(2021.11.15)実施済	
I-(4) 福祉有償運送の情報提供	継続	・福祉有償運送事業者に対する支援	50
		・市民に対する福祉有償運送の情報提供	
J-(1) バス車両のバリアフリー化	継続	・バリアフリー化車両の導入(4年度3両新車導入済み)	
H29～30 巴リアフリー化車両の導入(中古4両, 新車2両導入済)(下津井電鉄)		・バリアフリー化車両の導入(令和4年度導入見送り)	
・バリアフリー化車両の導入(4台) (両備ホールディングス)		・バリアフリー化車両の導入(但し、令和4年度の導入計画は未定)	
・バリアフリー化車両の導入(ノンステップバス4台) (岡山電気軌道)		・バリアフリー化車両の導入(3両導入済)	
		・筆談によるコミュニケーションの実施	

						実施主体
						交 公共交通事業者
						交 両備ホールディングス(株)
						交 公共交通事業者
						交 下津井電鉄
						交 下津井電鉄
						交 両備ホールディングス(株)
						交 両備ホールディングス(株) 交 岡山電気軌道(株)
						市 交通政策課 市 健康長寿課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						市 障がい福祉課
						交 井原鉄道(株) 他の事業者も実施している。
						交 琴参バス
						市 障がい福祉課
						交 下津井電鉄
						交 両備ホールディングス(株)
						交 岡山電気軌道(株)
						交 琴参バス(株)
						交 公共交通事業者

事業内容	実績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
J-(2) ユニバーサルデザインタクシー車両の導入推進と利用促進	継続	・ユニバーサルデザインタクシー車両の導入(令和5年3月31日現在 30台)	
H29～30 ・ユニバーサルデザインタクシー車両の導入 (H29:7台, H30:7台)	継続	・ホームページ等での情報提供による利用促進	
J-(3) 駅舎や乗り継ぎ経路などのバリアフリー化と情報提供	継続	・駅施設や経路の整備状況をホームページ等により情報提供	
	継続	・乗継経路の表示方法について検討	
K-(1) 学校などを対象としたモビリティ・マネジメント		・市内の小学校で鉄道・バス教室動画を使用	
H29～30 ・小学生を対象にした路線バスの乗り方教室を開催 (H29:12校, H30:7校)	継続	・乗り方動画制作中・また乗り方教室を実施計画中 (井笠バスカンパニー)	
R2 ・コロナの影響により、鉄道・バス教室動画を制作	継続	・沿線高校入学者説明会に路線バスのご案内に訪問	
	継続	・沿線中学高校に通学定期販売促進チラシを配布	
	継続	・沿線高校へ出向いて通学定期を販売	
	継続	・先進的なMM施策について情報収集と研究	
K-(2) 事業所などを対象としたモビリティ・マネジメント	継続	・「スマート通勤おかやま」への参加(国)	
	継続	・市職員を対象とした「チャレンジ・エコ通勤」の実施(交通政策課)	
	継続	・利用促進のためのポスター作製と掲示(交通政策課)	
	継続	・沿線施設への停留所時刻表配布	
K-(3) 利用促進キャンペーンの開催			
R2 ・バス利用者を対象にした沿線商業施設クーポン券提供のキャンペーンを実施(2019年度年末年始MOP倉敷)	継続	・「くらしき環境フェスティバル」への出展(交通政策課, 公共交通事業者)	
	継続	・季節に応じたイベントバス運行(桜・七夕・ハロウィン・クリスマス)	
	継続	・「両備グループフェア」の開催(隔年開催) →次回開催は未定 2022年1月より利用促進の取り組みとして「宇宙一面白い公共公共を目指すプロジェクト」を実施	
	継続	・イオンモール倉敷イベント来場者への復路バスチケット提供のキャンペーンを実施(令和3年GW) →令和4年度実施見送り	
	継続	・「スルッとKANSAIバスまつり」への参加 →コロナの影響の為不参加(下津井電鉄)	
	新規	・「路線バス・臨鉄無料デー」の実施(両備、下電、井笠、水臨)	15,687
	新規	・「おためし乗車券」の配布	

						実施主体
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 両備ホールディングス(株)
						交 下津井電鉄
						交 井原鉄道(株)
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						企 地域企業 交 公共交通事業者 市 交通政策課 他 岡山県・国
						市 交通政策課 交 公共交通事業者
						交 両備ホールディングス(株) 交 下津井電鉄
						民 市民/利用者 企 地域企業 交 公共交通事業者 市 交通政策課/環境政策課
						交 両備ホールディングス(株) 交 (株)井笠バスカンパニー
						交 両備ホールディングス(株)
						交 両備ホールディングス(株)
						交 下津井電鉄(株) 交 両備ホールディングス(株) 市 交通政策課
						県 岡山県

事業内容	実 績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
K-(4) 「おかやま愛カード」の普及推奨	継続	・カード所有者に対して割引制度の実施	
	継続	・ホームページ等での情報提供	
	継続	・コミュニティタクシー利用時の割引を実施	
	継続	・「おかやま愛カード」の発行	
K-(5) 利用促進事業への助成	継続	・井原線利用促進活動補助事業への支援（交通政策課）	245
	継続	・竹のまちフェア開催（地元・交通政策課）→コロナにより中止	
	継続	・水島臨海鉄道利用促進活動への支援（交通政策課）→利用促進イベントの実施（地元・交通政策課・水臨）	
L-(1) パスロケーションシステム導入	継続	・パスロケーションシステムの運用 ・瀬戸大橋線「バスきょん？」R5.2.27導入（琴参バス）	21,951
	継続	・車内におけるフリーWiFiの運用	
L-(2) ICカードの利便性のPR	継続	・ちらし、ホームページ等によりICカードの高い利便性を情報提供	
	継続	・ハレカ通学定期券ちらしの配布（倉敷市内 中・高・大学）	
L-(3) ICカード導入と活用の研究	継続	・ICカード導入について研究	
	継続	・交通系ICカード（10カード）の片利用（運用）	
M-(1) 中心市街地における公共交通の利便性向上	継続	・中心市街地での移動ニーズに対応した路線展開の検討	
M-(2) 路線バス運賃上限制度や乗り継ぎ割引	継続	・環境定期券の発行（両備ホールディングス・下津井電鉄・井笠バスカンパニー・岡山電気軌道）	
H29～30 共通定期券の発行 玉島地区にて両備バス定期による井笠バス共通利用を開始（両備ホールディングス・井笠バスカンパニー）	継続	・遠距離通学者向けの定期運賃一律サービス（下津井電鉄）	
	継続	・記名式ハレカカード利用時の乗継割引、誕生日割引（両備ホールディングス・下津井電鉄・岡山電気軌道） →誕生日割引、乗り継ぎ割引はサービス廃止（両備、下電、岡電）	
	継続	・共通定期券の発行	
	継続	・スマホでのQRコード読み取り式サブスク定期券passful（パスフル）を販売開始（2022.1月～）	

						実施主体
						交 公共交通事業者
						市 生活安全課
						市 交通政策課
						他 警察
						民 市民/利用者
						交 公共交通事業者
						市 交通政策課
						交 両備ホールディングス(株)
						交 下津井電鉄(株)
						交 岡山電気軌道(株)
						交 井笠バスカンパニー
						交 琴参バス
						交 下津井電鉄(株)
						交 公共交通事業者
						市 交通政策課
						交 下津井電鉄(株)
						交 水島臨海鉄道(株)
						市 交通政策課
						交 両備ホールディングス(株)
						交 下津井電鉄(株)
						交 岡山電気軌道(株)
						交 公共交通事業者
						市 交通政策課
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 両備ホールディングス(株)

事業内容	実績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
M-(3) 事業者間連携による企画乗車券 H29～R2 両備バス1日フリー乗車券の販売促進	継続	・スーパーホリデーパスの発行（井原鉄道・協賛施設） ・スーパーホリデーパスの販売箇所追加（倉敷、福山、総社）	
	中止	・吉備之国くまなくおでかけバスの発売見合わせ（setowaへ移管）（JR西日本）	
	継続	市内を運行する事業者間の企画乗車券の検討 下津井電鉄×水島臨海鉄道一空港リムジン×鉄道との企画きっぷ 市内を運行する事業者間のツアー企画の検討	
	中止	・デニムDE行っ得切符の発行（JR西日本・井原鉄道・イオンモール岡山）	
	継続	・岡山ローカル3線おでかけ切符の発行（JR西日本・井原鉄道・イオンモール岡山・さんすて岡山・岡山一番街）	
	継続	・ヘルスピア倉敷夏季プール営業がある場合は、セット券販売を検討（R4年度は見送り）	
	継続	・サマー定期券利用促進（スタンプラリー） ・モニターツアーの開催 → 外出自粛を踏まえ、中止	
M-(4) パーク＆ライド駐車場の利用促進	継続	・定期券購入者を対象としたパーク＆ライド駐車場の提供（水島臨海鉄道） ・ICカード併用鉄道利用者への駅駐車場利用割引を実施（JR西日本） ・パークアンドライド駐車場の情報提供（井原鉄道） ・パークアンドライド実証実験（交通政策課） ・バスde島フィッシング利用者を対象としたパーク＆バスライド駐車場限定日提供（琴参バス）	
N-(1) サイクル＆ライド自転車駐車場の利用促進	継続	・公共交通マップへ自転車駐車場位置を掲載（交通政策課）	
	継続	・ホームページ等でサイクル＆ライド自転車駐車場の情報を提供（交通事業者）	
N-(2) 自転車駐車場を気持ちよく使うことができる環境整備	継続	・駐車場内の美化，整理（道路管理課ほか）	65,645
	新規	・停留所付近サイクルボートの美化実施（井笠バスカンパニー）	
	継続	・放置自転車の撤去（道路管理課ほか）	2,125
	継続	・停留所隣接自転車駐車場の美化，放置自転車の撤去（地域・交通事業者）	
O-(1) 駅周辺環境の向上	継続	・駅前の美化，植栽管理（真備支所）	1,962
	継続	・駅周辺のあり方について検討 倉敷駅前バスターミナルのバス待機場の確保（下津井電鉄）	

						実施主体
						企 地域企業 交 井原鉄道(株)
						企 地域企業 交 J R 西日本(株) 交 井原鉄道(株) 交 水島臨海鉄道
						企 地域企業 交 公共交通事業者
						企 地域企業 交 井原鉄道(株)
						企 地域企業 交 井原鉄道(株) 交 J R 西日本(株)
						交 両備ホールディングス(株)
						交 (株)井笠バスカンパニー
						企 地域企業 交 公共交通事業者 市 交通政策課
						民 市民/利用者 企 地域企業
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						民 市民/利用者 企 地域企業
						交 公共交通事業者 市 道路管理課ほか
						民 市民/利用者 企 地域企業
						交 公共交通事業者 市 交通政策課ほか

事業内容	実績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
○-(2) 沿線の魅力についての情報提供	継続	・路線と関連する沿線の魅力の発信方法について検討（交通事業者）	
	継続	・水島臨海鉄道の水島高架に沿って設置されている「くらしき緑と水のアート回遊」をホームページで紹介（水島支所） ・水島駅に「くらしき緑と水のアート回遊」の案内板を設置（地元）	
	継続	・「ピーポー車窓ガイド」の運用（水島支所・水島臨海鉄道）	
	継続	・「りんてつ沿線手帖」による情報提供（倉敷商工会議所）	
P-(1) 「愛される鉄道」への取り組み			
H29～30 開業20周年イベントの開催（「井原線。あなたの夢かなえます」,「車両ラッピング」）	継続	・季節に応じたイベント列車運行（七夕列車・納涼列車・ハロウィン列車・クリスマスイブ列車・ありがとう列車・お雛列車） ・「下水道の日」を記念したマンホール列車の運行 ・大原美術館と連携した「名画めぐりアート列車」の運行以上（水島臨海鉄道） ・沿線各所で水島高架化30年を記念した写真展示 ・鉄道の日を記念したイベントの開催 ・専用鉄道開業80周年を記念して沿線利用者と桜を植樹以上（水島臨海鉄道）	
R2 井原鉄道シンメトリー（左右対称）記念乗車券の発売（井原鉄道）			
R2 営業開始50周年記念イベントの開催（式典開催, 記念グッズ販売, 記念マンホール・カード制作, 認定商品等）（水島臨海鉄道）			
H29～R2 案内放送の多言語化			
		・ギャラリー列車の運行（井原鉄道） ・ゆるきゃらラッピング列車の運行（井原鉄道）	
		新規 ・イオンモール倉敷が企画した「くらしき鉄道プレイランド2023」に出展（水島臨海鉄道、井原鉄道）	
	継続	・大原美術館と連携した「アート列車」の運行 ・天文王国おかやまスタートレインの運行	
	新規	・旧国鉄車両(キハ205,37,38)の乗車・運転体験イベントの開催	
P-(2) 「使える鉄道」の情報提供	継続	・乗換時刻表の作成, 情報発信（水島臨海鉄道・井原鉄道）	
Q-(1) 公共交通マップ・総合時刻表の作成と配布	継続	・市内転入者等への公共交通マップの配布	
H29～30 公共交通マップ作成・配布（A1:20,000部等）	継続	・時刻表等を市内高校大学へ訪問配布（27校）（下津井電鉄）→実施済み	
	継続	・ポスティングの実施（両備ホールディングス）	
	継続	・総合時刻表作成を検討（交通事業者・交通政策課）	

						実施主体
						民 市民/利用者 企 地域企業
						交 公共交通事業者 市 交通政策課 市 水島支所産業課
						民 市民/利用者 企 地域企業 交 公共交通事業者
						交 井原鉄道(株)
						交 水島臨海鉄道(株)
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課

事業内容	実績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
Q-(2) 情報案内板や経路案内の改善・整備 H29～30 ・バス行先番号化と表示の統一決定（ナンバリング） 電光方向幕にナンバリングを表示実施（下津井電鉄） ・バス停留所の標識を更新 （H29：26箇所，H30：26箇所） ・停留所名称43ヶ所変更 平成30年4月実施	継続	・乗換経路上の案内施設の在り方について検討	
	継続	・ナンバリング利用促進策の検討 時刻板・時刻表へ表記，国からの助成金検討（下津井電鉄） ・バス停時刻表にナンバリングを反映（下津井電鉄） 2019年5月より停留所時刻表、路線別の配布用時刻表、バスの行き先表示にナンバリングを実施（両備ホールディングス）	
	継続	・バス停と観光施設を結び付け観光路線としてホームページで紹介 ・天城線にて沿線の見どころなど紹介	
	継続	・バス停留所の標識を更新（上屋修繕 1箇所） ・倉敷駅南口地下・橋上、北口案内板更新(3箇所)	
Q-(3) 公共交通の認知度向上	継続	・各種イベント時の事前の広報（井原線感謝デー）	
	継続	・市ホームページを活用した情報提供	
Q-(4) 案内所のサービス強化	継続	・英語対応可能なスタッフの常駐（観光コンベンションビューロー）	
	継続	・案内拠点として必要な事項の整理、検討（交通事業者）	
	継続	・井原鉄道企画券（スーパーホリデーバス）の販売（倉敷駅前観光案内所）	
R-(1) 乗務員等の接遇向上	継続	・乗務員を対象とした接遇研修の実施	
R-(2) 利用者のマナー啓発	継続	・車内掲示ポスター等によるマナー啓発	
	継続	【再掲】・バス教室の実施（市内の小学校で鉄道・バス教室動画を使用） ・乗り方教室の動画作成を実施中（井笠バスカンパニー）	
S-(1) 観光タクシー乗務員の育成	継続	【再掲】 ・乗務員を対象とした接遇研修の実施	
S-(2) 観光タクシーのモデルコース	継続	・市内周遊モデルコースの設定・運用	
T-(1) 観光客向けの情報提供	継続	・観光地とタイアップした「お得なプラン」の設定と情報発信（下津井電鉄）、JR西日本×ジーンズのまち児島 バス一日乗車券の販売開始（2019.10.1～）、ぐるりんバス、ジーンズのまち児島 バス一日乗車券 → 継続実施 JR西日本「setowa」、ジョルダン モバイルチケットの導入 ・「バスde島フィッシング」マイカーでは乗入できない島でのレジャーの情報発信（琴参バス） ・路線バスで行くアイドル写真撮影会にてSNSを活用した路線PR ・Twitter、Facebook、YouTube等のSNSを活用した情報発信（水島臨海鉄道） ・倉敷市観光課と連携し、「地域の稼げる看板商品の創出事業」を活用した水島臨海鉄道沿線観光ツアーを実施（5回）（水島臨海鉄道） ・HPを活用して観光客向けの情報提供を実施（井笠バスカンパニー）	

						実施主体
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 下津井電鉄(株)
	令和3年度に実施したところですが、今後も要望等を勘案し、状況を見ながら対応していきたいと考えています。					交 バス協会
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者 市 交通政策課/観光課
						交 公共交通事業者
						民 市民/利用者 企 地域企業
						交 公共交通事業者 市 交通政策課
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者 市 交通政策課

事業内容	実 績		
	区分	令和4年度	事業費:千円
	新規	・岡山デスティネーションキャンペーン(7月～9月) ・構内見学・臨時列車、鉄道印帳グッズ等販売を計画	
T-(2) 市民向けの情報提供	継続	・イベントや会議開催時に公共交通を使った来場方法を記載及び他部署への周知(交通政策課)	
		・イベント時に市民向けの情報提供を実施(井笠バスカンパニー)	



						実施主体
						県 岡山県
						交 公共交通事業者
						交 公共交通事業者
						市 交通政策課